



優秀賞 (マンション共用部門)

タイトル 地域扶助ボランティアの拠点(団地集会所増改築)

タイプ 持家共同建

講評

マンションの集会所の増改築リフォーム。オープンキッチンと大勢が一同に会食できる集会所の増築が核となっている。今後、高齢化が進むマンションにおけるコミュニティスペースの良い作り方の例と思われる。

リフォーム前後の写真



①従前集会所南側外観



②従前集会所北側外観



③従前集会所:長期修繕委員との設計検討会議



④新集会所南側外観



⑤新集会所内観:ふれあいランチパーティー



⑥オープンキッチン(旧集会所):ボランティアによるランチの準備



⑧クリスマスイベント(サンタは管理組合理事長さん)



⑨サンルーム:屋外の豊かな緑と室内を繋ぐ



⑦新集会所:クラシックミニコンサート(オープンイベント)



⑩壁面収納:全てのテーブル・椅子を収納可能



⑪メタセコイヤとケヤキに包まれた新集会所外観



⑫オープンキッチン



⑬バリアフリーアクセス

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

新座リバーサイド団地は総戸数278戸/築22年の分譲集合住宅であり住民の高齢化が進んでいる。平成14年から住民ボランティアの運営によって年6回程度のペースで、団地内の70歳以上の高齢者を対象に、昼食会とイベントを組み合わせた「ふれあいランチパーティー」が開催されているが、既存の集会所が手狭なため、近隣の公民館等を転々と借りながらの不便な運営であった。平成15年長期修繕事業の一環として集会所の増改築案が指名コンペによって決定した。主な計画内容は、40人が一同に会食できる集会所の増築、既存集会所を特に配慮した住宅性能：多人数で使用できるアイランド型キッチン、土足利用の床暖房、バリアフリーアクセス、壁面収納、落ち葉対策のオープンドレイン

所在地	埼玉県新座市	構造/築後年数	増築部分:鉄骨、改修部分:RC造 / 0.5 年
該当工事面積	増築:94.3㎡、改修:81.3 ㎡	該当部分工事費	2,600 万円
居住者構成	278戸 夫(大人<15歳以上)	人 子供	人) ベット
設計者	アトリエ グローカル 一級建築士事務所	担当者	宇野 健一
施工者	(株) sobi	担当者	朝倉 幸子

リフォーム前 リフォーム後

